

# 学 校 沿 革

鹿児島県立垂水高等学校

	年	月	事 項	歴 代 校 長
大 正	14年	2月	<b>鹿児島県肝属郡垂水尋常高等小学校併設実科高等女学校</b> として 文部大臣認可 修業年数2ヶ年 <b>定員100名</b> 入学資格 高等科第二学年卒業生女子 設立関係者 垂水町長・垂水小学校長	
	14年	4月	小学校講堂西袖1教室を女学校教室に当て、1学年50名簿集 31名入学	14.4 山口 斉(兼任)
	15年	4月	第1学年50名簿集 18名入学	
	15年	6月	小学校中庭西側に教室99㎡新築	15.5 重信 源作(兼任)
昭 和	5年	12月	本館2階建1,060㎡ 小教室25㎡ <b>垂水市中央町14番地(現校舎東側)新築起工</b>	4.4 上野 八郎(兼任)
	6年	5月	<b>28日 本館落成式挙行 この日を設立記念日とする</b>	8.4 松元 清志(兼任)
	11年	8月	同窓会・旧役場庁舎223㎡を無償で払い下げを受け校庭に移転改造, 家庭寮として学校に寄贈	11.4 湯川 重雄(兼任)
	13年	4月	<b>定員変更認可(定員200名)</b>	17.4 村田 貞治(兼任)
	18年	6月	<b>鹿児島県垂水高等女学校と改称</b> (4月1日付) <b>4ヶ年制定員200名, 2ヶ年制定員100名, 形300名</b>	18.4 島田 稔
	20年	6月	本館は海軍病院に指定されたので, しばらく学校は旧専売所に移転し, 8月5日に戦災にあい, 一切を焼失した。しかし, 本館校舎は戦災をまぬがれ終戦とともに復帰した。	
	21年	4月	<b>5ヶ年制, 3ヶ年制設置, 定員5ヶ年制250名, 3ヶ年制150名, 計400名</b>	21.1 新堂 文次 22.5 鈴木 祐吉 (末吉高校より)
	23年	4月	<b>県立移管と同時に新学期に伴う高等学校に移行</b> 女学校3年以下は, <b>鹿児島県垂水高等学校</b> 併設中学校と称し, 同時に町立定時制高等学校を併設する。 <b>全日制(普通科)242名, 定時制(普通科・農業科・家庭別科)272名, 併設中105名, 計619名</b>	
	23年	10月	元海軍海漕造船所建物を移築6教室545㎡	
	23年	10月	<b>校章ならびに胸章制定</b>	
	24年	3月	新学制による <b>垂水高等学校第一回卒業式</b>	
	26年	3月	特別教室598㎡落成	
	27年	3月	講堂落成331㎡, 町立定時制高等学校廃止	27.3 退 職
	27年	5月	講堂落成式挙行	27.4 甲斐 不二男 (県教委より)
	28年	3月	<b>県立移管手続完了</b> 耕地面積14,757㎡ 運動場9,884㎡ 校舎2,780㎡ 和裁室99㎡着工	
	28年	7月	同上落成	
	29年	7月	理科施設充実5ヶ年計画1年度開始	29.4 伊作高校へ
	29年	11月	便所17㎡の移築 具有財産(田552)を垂水町へ無償で払い下げ, 垂水町より校内放送一式寄付。受納。	29.4 田原文雄 (佐多中学校より)
	30年	9月	<b>23日創立30周年記念式典挙行 校歌制定</b>	
	31年	4月	<b>全日制家庭科(定員50名)新設</b>	
	31年	4月	<b>鹿児島県立垂水高等学校と改称される。</b>	
	32年	10月	30,446㎡の部分林設定し, 黒松9,500本を植える。分収率80%	33.4 枕崎高校へ
	33年	8月	運動場2,284㎡拡張整備	33.4 岩尾 常善 (種子島高校より)
	34年	5月	講堂北側に便所5㎡新設(P T A)	
	36年	5月	敷地724㎡拡張	35.4 谷山高校へ
	37年	9月	理科薬品倉庫4㎡建築	35.4 桑畑 正秋(急逝) (県教委より)
38年	1月	危険校舎の改築と生徒急増による校舎増築工事の起工式		
38年	4月	<b>家庭科を家政科に改称する</b> 普通科1学級増により <b>普通科7学級, 家政科3学級の10学級編成</b> となる。	35.5 市来 正則 (鹿児島工業高校より)	
38年	6月	第一期工事鉄筋校舎新築完了(836㎡)	37.4 栗野工業高校へ	
39年	4月	普通科1学級増により <b>普通科8学級, 家政科3学級の11学級編成</b> となる。	37.4 行武 栄 (末吉高校より)	
39年	7月	校舎増築工事竣工 鉄筋三階建(1,239㎡) 旧本館, 旧第二棟校舎解体, 特別教室, 便所, 体育倉庫を現在地に移築完了		

	年	月	事 項	歴 代 校 長	
昭	40年	3月	校地拡張のため土地 1,507 m <sup>2</sup> 購入	40.3 退職	
	40年	3月	住宅敷地 1,243 m <sup>2</sup> 売却 校門設置	40.4 亀甲 優 (鹿屋女子高校より)	
	40年	4月	普通科 1 学級増設により普通科 9 学級, 家政科 3 学級の 12 学級編成となる。		
	40年	8月	校地拡張のための購入土地の整地完了		
	40年	10月	プロパンガスボンベ置場 1 m <sup>2</sup> , 弓道場(あづち)8 m <sup>2</sup> , 自転車置場 34 m <sup>2</sup> 寄付。受納。		
	40年	10月	垂水市よりの借受土地 3,012 m <sup>2</sup> 県立移管条件として寄付, 同登記完了		
	40年	10月	第三期工事鉄筋校舎(音楽室 88 m <sup>2</sup> )増築完了		
	40年	11月	<b>創立 40 周年ならびに校舎落成記念式典(11 月 26 日)挙行政旗制定</b>		
	40年	12月	クラブ室 26 m <sup>2</sup> 寄付, 受納。		
	41年	6月	弓道場(あづち)増築		
	42年	7月	庭球部更衣室 6.57 m <sup>2</sup> , 弓道場 9.93 m <sup>2</sup> 寄付。受納。		
	42年	10月	第 2 棟(特別教室), 弓道場, 便所, 調理室の曳移転取りこわし, 改築工事完了		
	43年	2月	校地拡張のため, 林正己氏より宅地 1,164 m <sup>2</sup> 購入(県購入 764 m <sup>2</sup> , PTA 購入 400 m <sup>2</sup> )同時寄付, 受納。		
	43年	3月	家庭科実習室(鉄筋)527.04 m <sup>2</sup> , 外廊下(鉄筋)137.25m, プロパン庫(ブロック造)22 m <sup>2</sup> 新築工事完了		
	43年	8月	高野季信氏より購入の宅地 154 m <sup>2</sup> 寄付, 受納。		
	43年	10月	テニスコートの外側新設工事完了(74m)		
	44年	3月	体育館新築工事完了 1,290 m <sup>2</sup> (内 PTA 工事分 168 m <sup>2</sup> )	44.3 退職	
	44年	4月	普通科 1 学級増により普通科 10 学級, 家政科 3 学級の 13 学級編成となる。	44.4 益山 重二 (県教委より)	
	和	45年	1月	災害復旧工事完了(理科室, 宿直室, 講堂, 柔道場)	
		45年	3月	屋体水洗便所(鉄骨)新築工事完了(23 m <sup>2</sup> )	
45年		4月	普通科 1 学級増により, 普通科 11 学級, 家政科 3 学級の 14 学級編成となる。		
45年		4月	体育館管理室 168 m <sup>2</sup> 寄付, 受納。		
46年		3月	増改築工事(理科室, 視聴覚室, 図書室, 渡廊下, 宿直室)完了(1 階 408 m <sup>2</sup> , 2 階 702 m <sup>2</sup> , 3 階 634 m <sup>2</sup> )		
46年		4月	普通科 1 学級増により, 普通科 12 学級, 家政科 3 学級の 15 学級編成となる。		
47年		5月	校舎増築工事(鉄筋)403 m <sup>2</sup> (美術, 音楽, 書道室)	47.4 加世田高校へ	
47年		9月	仮説校舎所属換(鹿児島東校)129.60 m <sup>2</sup>	47.4 小迫 義雄 (県教委より)	
47年		10月	体育館玄関改良工事		
47年		10月	22~27 日第 27 回国民体育大会ウェイトリフティング会場 天皇・皇后両陛下御来校		
48年		2月	土地寄付, 受納 660 m <sup>2</sup> 市来 1175-73		
48年		3月	第 2 運動場購入 16,090 m <sup>2</sup>	48.4 県教委へ	
48年		7月	第 2 運動場購入 16,090 m <sup>2</sup>	48.4 西山 晋 (鹿児島南高校より)	
48年		7月	共済住宅 2 戸新築(52.52 m <sup>2</sup> ) × 2 戸		
49年		4月	弓道場移築(松比良宇吉氏寄贈)		
49年		5月	武道場完工 370 m <sup>2</sup>		
49年		7月	共済住宅 1 戸新築 52.52 m <sup>2</sup>		
49年		11月	クラブハウス 160 m <sup>2</sup> 新築		
49年		12月	第 2 グランド投光照明工事完了		
50年		3月	第 2 グランド排水, 門柱工事完了		
50年	3月	第 2 グランドフェンス工事完了			
50年	5月	共済住宅 1 戸新築 52.52 m <sup>2</sup>			
50年	11月	<b>創立 50 周年記念式典挙行政(11 月 14 日)</b>			
51年	3月	フェンス移転, (旧テニスコート)テニス部室移転。 25m プール及び付属建物(52.37 m <sup>2</sup> )完工	51.4 県教育センターへ		
51年	9月	弓道場第 2 グランドへ移転	51.4 久木元實実 (沖永良部高校より)		
53年	6月	自転車置場新築 59.4 m <sup>2</sup> 使用許可			
53年	10月	自転車置場新築 54.0 m <sup>2</sup> 使用許可	52.4 県教育センターへ		
54年	7月	体育倉庫(20 m <sup>2</sup> )とりこわし 仮説校舎所属換受(伊集院高校)81.81 m <sup>2</sup>	52.4 上畠 基弘 (国分高校より)		

	年	月	事 項	歴 代 校 長	
昭 和	54年	9月	降灰対策事業による窓枠改造工事, 換気扇設備工事完工	55.3 退 職 55.4 川畑 文男 (大島工業高校より)	
	55年	12月	第2グラウンド排水施設補修工事		
	56年	1月	校長住宅敷地取得 292 m <sup>2</sup>		
	56年	10月	クラブ室新築 85.87 m <sup>2</sup> 使用許可		
	57年	1月	体育館補修(床張替), 換気扇, 塗装工事完了		
	57年	3月	増築工事(保健室, 社会科準備室, 生徒会室, 視聴覚室) 完了(1階 88.8 m <sup>2</sup> , 2階 88.8 m <sup>2</sup> , 3階 88.8 m <sup>2</sup> , 電気室 24 m <sup>2</sup> ) 校長住宅新築(64.25 m <sup>2</sup> )		
	57年	4月	普通科1学級減により, 普通科11学級, 家政科3学級の14学級 編成となる。		
	58年	3月	屋内消火栓工事施工・ポンプ室・受水槽 15 m <sup>2</sup> 建築。		
	58年	4月	普通科1学級減により, 普通科10学級, 家政科3学級の13学級 編成となる。		
	59年	4月	普通科1学級減により, 普通科9学級, 家政科3学級の12学級 編成となる。 県山坂達者実践推進校となる。(60年度まで)		59.4 大口高校へ 59.4 酒匂 次雄 (長島高校より)
	59年	12月	12月 野外鍛錬施設工事完了		
	60年	1月	部分林設定契約解除		
	60年	2月	第2グラウンド改修工事完了		
	60年	3月	校門フェンス(60m)張替補修工事完了		
	60年	4月	県家庭科教育研究協力校となる。(61年度まで)		
	60年	11月	創立60周年記念式典挙行(11月9日) 記念事業として, 体育館どん帳・暗幕・放送施設一式を購入, 花壇整備・植樹等を行う。		
	61年	11月	県家庭科教育学習指導研究発表を本館にて行う。		
	62年	3月	旧門フェンス(75m)張替補修工事完了		62.3 退 職
	62年	8月	正面玄関舗装工事完了(357 m <sup>2</sup> )		62.4 祝迫 勝 (鹿児島工業高校より)
62年	12月	旧門フェンス(27m)張替補修工事完了			
63年	3月	校舎西側フェンス(80m)張替補修工事完了			
63年	3月	体育館屋根(1,367 m <sup>2</sup> )塗装工事完了			
63年	8月	第2グラウンド夜間照明施設補修工事(第1回) 仮設(プレハブ)校舎とりこわし(129.60 m <sup>2</sup> )			
63年	9月	校庭東側フェンス(76m)新設工事完了			
平 成	元年	7月	県理科教育研究会開催	2.3 退 職 2.4 田中 良一 (松陽高校より)	
	元年	10月	校舎旧便所とりこわし(38.92 m <sup>2</sup> )		
	元年	11月	第2グラウンド夜間照明施設補修工事(第2回)		
	元年	12月	台風11号災害復旧工事完了		
	2年	1月	運動場整備工事完了(7,629 m <sup>2</sup> )		
	2年	3月	運動場国旗掲揚台新設工事完了 共済住宅新築(67.07 m <sup>2</sup> )		
	2年	9月	体育館雨漏補修工事完了 自転車置場コンクリート補修工事完了		
	2年	10月	第2グラウンド全面降灰除去整備 (垂水市役所土木課による)		
	2年	12月	第2グラウンドフェンス張り替え補修工事(第1回)完了		
	3年	2月	正門前庭園整備工事完了		
	3年	2月	「県立高校(普通科)パソコン導入」によりパソコン23台導入		
	3年	4月	学級再編成により家政科募集停止, 生活デザイン科設置, 普通科 1学級減により, 普通科8学級, 家政科2学級, 生活デザイン科 1学級の11学級編成となる。 1年宿泊研修実施		
	3年	9月	陶芸教室・生活デザイン科パソコン教室・家庭経営デザイン実習 室(243 m <sup>2</sup> )の改修, 生デ科にパソコン6台, 陶芸釜1台設置		
	3年	11月	第2グラウンドフェンス張り替え補修工事(第2回)完了		
	4年	3月	本館正面外壁に校章設置, 校長住宅新築(83.74 m <sup>2</sup> )		
	4年	4月	学年進行により普通科7学級, 家政科1学級, 生活デザイン科 2学級の10学級編成となる。募集定員 普90名, 生デ45名		
	4年	7月	空調工事完了(保健室)		

	年	月	事 項	歴 代 校 長
平	4年	9月	武道館外壁補修工事完了	
	5年	1月	体育倉庫立替補修工事完了(39.75 m <sup>2</sup> )	
	5年	2月	2号館側面外壁に屋外時計設置(第45回卒業生記念品)	
	5年	3月	空調工事完了(図書室)	5.3 退 職
	5年	4月	学年進行により <b>普通科6学級, 生活デザイン科3学級の9学級</b> 編成となる。募集定員(普通科80名, 生デ40名)	5.3 福満 薫 (玉龍高校より)
	6年	3月	第2グラウンドフェンス張り替え補修(第3回)完了	
	6年	3月	進路指導室前に進路情報板設置(第46回卒業生記念品)	
	6年	3月	体育館大規模改造工事完了	
	6年	9月	パソコン室拡幅, パソコン41台になる。	
	6年	10月	<b>マイスクールプランニング事業 史跡めぐり標柱17ヶ所設置</b>	
	7年	3月	2号館南側に弓道場完成	7.3 退 職
	7年	10月	倉庫新築(20.37 m <sup>2</sup> )	7.4 丸山 眞 (国分高校より)
	7年	11月	<b>創立70周年記念式典挙行(11月10日)</b> <b>校訓「和・学・行」制定 創立70周年記念ギャラリー設置</b> 記念行事として記念碑建立(亡師亡友・校訓)	
	8年	9月	昇降口サッシ補修工事完了	
	9年	3月	空調工事完了(校長室・事務室・進路室・パソコン2教室)	
	9年	9月	吹奏楽用, 楽器整備	
	10年	3月	体育倉庫新築(壁式鉄筋コンクリート造30 m <sup>2</sup> )	10.3 退 職
	10年	3月	体育館渡り廊下新築	10.4 中村 博志 (鶴丸高校より)
	10年	3月	<b>水泳プール上屋完成</b>	
10年	3月	太陽電池時計塔設置(正門)(第50回卒業生記念品)		
10年	9月	校内通路舗装		
11年	1月	管理棟東壁面補修		
11年	2月	ゴミステーション新設		
11年	8月	体育館前通路舗装		
11年	9月	給水管改修工事完了		
11年	11月	第2グラウンド照明塔安全器収納箱改修		
12年	1月	焼却炉撤去(校内焼却禁止により)	12.3 退 職	
12年	8月	音楽室内部改修工事	12.4 矢神 純孝 (県教委より)	
12年	9月	第2グラウンドフェンス一部張り替え補修		
12年	9月	武道館出入口及び東面内壁補修		
13年	3月	プール防水及び過機能補修		
14年	3月	管理・教室棟改築のための設計及び地質調査完了		
14年	8月	校庭フェンス一部張り替え補修		
15年	3月	校内LAN配線新設		
15年	8月	校庭フェンス一部張り替え補修		
15年	12月	パソコン室パソコン更新		
16年	8月	<b>同窓会が学習室に空調設備設置</b>	16.3 退 職	
17年	1月	第2グラウンドフェンス改修工事	16.4 橋本 文孝 (県教委より)	
17年	10月	<b>創立80周年記念式典挙行</b>		
19年	3月	プール全面清掃	18.4 種子島高校へ 18.4 井ノ上 和秀 (南種子高校より)	
19年	8月	テニスコート補修・整備		
20年	2月	<b>武道館大規模改修</b>	20.3 退職	
20年	12月	本館(教室棟)西側耐震工事完了	20.4 東 隆味 (大島高校より)	
22年	1月	本館(教室棟)東側耐震工事完了		
22年	8月	椅子式階段昇降機設置	23.3 退職	
23年	3月	本館男女トイレ補修工事完了	23.4 濱田弥生 (鹿屋女史高校より)	